（別紙5）

事業所における自己評価結果

事業所名	プリメーラ放課後等デイサービス西明石

公表日　2026年　2月　25日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3	3	少人数で運動療育を実施している。	運動療育をするにはスペースが少し狭いように思う。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	3		イレギュラーがあると職員が少ないと感じることがある。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0	1日の流れや療育内容等を掲示し可視化している。	継続していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	1	毎日の清掃、換気を行っている。また加湿器を置き、風邪等の予防も行っている。	継続していきます。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	1	5	仕切られた場所でクールダウン等が必要な時パーテーションを使用している。	完全個別の部屋はない。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	1	職員間での情報共有を行い個別に課題を設定することができている。	継続していきます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	職員に共有し支援内容等の改善に活かしている。	継続していきます。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	月に数回会議を実施している。また受け入れ前に職員ミーティングも行っている。	継続していきます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	3	関係機関に意見をいただいている。	全て改善できているわけではない。今後も解決に努めていこうと考えている。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	職場内研修を実施したり、外部研修に参加したりしている。	継続していきます。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	作成の上、HPにて公開している。	継続していきます。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	日々のお子様の様子、保護者様からの聞き取り等から支援計画を作成している。	継続していきます。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	各職員にも意見を求め支援計画を作成している。	継続していきます。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか 。	6	0	共有し、療育内容に反映している。	継続していきます。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	行動観察を行い共有している。	継続していきます。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	各項目の内容を踏まえながら支援計画作成にあたっているが不十分な点もある。	今後「移行支援」「地域支援・地域連携」の項目についての支援も充実させていけるよう努めていく。

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	各職員にも意見を求め支援計画を作成している。	継続していきます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	療育メニューを変更したり、季節の行事・制作を取り入れたりしている。	継続していきます。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	運動療育は集団で行い、フリータイムはお子様に合わせた活動を行っている。	継続していきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	受け入れ前にミーティングを行っている。	継続していきます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	1	当日のお子様の気になる行動、様子を共有している。	継続していきます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	サービス提供記録に記載し、保管している。	継続していきます。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	保護者様と連絡を取り話し合っている。	継続していきます。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	6	0	基本活動を踏まえ、支援を行っている。	継続していきます。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	お子様の意思を傾聴しながら支援を行っている。	継続していきます。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	児童発達支援管理責任者や日々支援を行っている職員が参加している。	継続していきます。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1	一部できている。	継続しつつ更に体制を整えていけるよう努めます。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	1	学校との情報共有は主に送迎時に行っている。	継続していきます。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2	4	一部できている。	保護者様や相談支援事業所との共有と理解はできている。今後は幅広く情報共有等に努めていく。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2	4	そのようなケースがなかった。	今年度はそのようなケースがなかったが、今後情報提供を行いたいと考えている。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか 。	3	3	研修に参加することはできているが、スーパーバイズを受ける機会は設けられていない。	今後、機会があれば実施していきたいと考えている。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	3	年に2回ほど明石市主催のイベントに参加している。	交流機会を増やしていければと思う。職員間で検討していく。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	3	子ども部会に参加している。	今後は参加を増やしていきたいと考えている。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	対面や文面で連絡を取れせていただいている。	継続していきます。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント･トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2	療育参観を実施し保護者の方にご参加いただいた。	ペアレントトレーニング等は実施できていない。研修等行い、職員の資質向上につなげたいと考えている。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	契約時にご説明させていただいている。	継続していきます。

保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	アセスメントを実施し、お子様や保護者様のご意向を確認させていただいている。	継続していきます。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか 。	6	0	個別の面談を通してお話しさせていただいている。	継続していきます。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	家族支援の一環として支援させていただいている。	継続していきます。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	1	5	保護者同士の交流の場は設けられていない。	保護者会等の場を設けることができていない。アンケートをとり開催していきたいと考えている。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	迅速な対応を心掛けている。	継続していきます。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0	事業所のSNS等にて情報を発信させていただいている。	継続していきます。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	SNS等には同意を得ているお子様のみ写真を掲載している。また個人情報の書類は持ち出し禁止としている。	継続していきます。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	保護者様とは送迎時や連絡を通して情報交換、共有を行うようにしている。	継続していきます。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	4	事業所の行事に地域の方を招待したことはない。	事業所の行事に地域の方を招待したことはない。今後検討していきたいと考えている。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	2	各種マニュアルを作成している。また避難訓練等も実施している。	全てを保護者様に周知できているわけではない。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	研修、訓練を実施している。	継続していきます。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	2	保護者様より服薬については情報共有をしていただいている。事業所内で服薬等の措置が必要なお子様はいない。	今後も保護者様と情報共有を行っていく。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	1	保護者様より情報共有をしていただき対応している。	今後も保護者様と情報共有を行っていく。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	1	用具の配置や状態を適宜調整している。	継続していきます。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。	5	1	訓練内容等、保護者の方に連絡を取っている。	継続していきます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	ヒヤリハットが発生した場合、各職員へ情報を共有している。	継続していきます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	虐待防止・身体拘束などの研修をして、事例などに基づいている。	継続していきます。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0	事例を予測し保護者に伝えている。	継続していきます。